



0

0

<<入院診療計画書・退院療養計画書>>

経尿道的膀胱腫瘍切除術（TUR-BT）の手術を受ける患者さまへ

患者氏名	○	様	病名：	症状：	主治医：	○	印	受け持ち看護師：
月日	1月0日		1月1日		1月2日～		1月4日	
項目	手術前日		手術前（当日）	手術後（当日）	手術後1日目～		退院日（予定日）	
達成目標	手術の準備ができる		術後の安静が守れる		血尿が軽減または消失する。		退院後の注意点が理解できる	
治療・薬剤（内服）	薬剤師が持参されたお薬を確認します 確認後、許可が出たお薬はいつも通り内服してください 薬物治療について文書を用いて担当薬剤師が説明します		朝のお薬は、 （ ） を飲んでください 手術前に点滴をします 経口補水液を摂取する場合 や朝一番（9時）の手術の場合は手術室で行います	点滴は翌日の朝食後まで点滴を行います 手術後指示がある間は酸素マスクをします 生体情報モニタを付けます 静脈血栓症予防のため足にマッサージの器械を装着します	手術翌日の朝に発熱がなければ、点滴を終了します 抗血栓薬（ ）以外のお薬は再開となります 生体情報モニタを外します		退院後痛みが強い時、38.5℃以上の高熱が出た時、血尿が薄くならない時、尿が出なくなった時は、外来に電話でご相談ください	
活動・安静度	 制限はありません		肺炎予防のため歯磨きをしてください	ベッド上安静です 	許可が出た後、歩行できます 初回の歩行は看護師が付き添います 歩行ができれば足のマッサージの器械を外します 病棟内の歩行が一人でできるようになったら、弾性ストッキングを脱いでかまいません		退院後は激しい運動や自転車やバイクなどの乗車は避けて下さい 次回の外来受診までは入浴は控え、シャワー浴のみとして下さい その他日常生活の制限はありません	
食事	21時以降は食べられません お水・お茶は飲めます 特別な栄養管理の必要性 有・無 栄養管理が必要な場合は、文書を用いて管理栄養士が説明します		食事はできません お水・お茶は（ ）時まで飲めます	食事はできません 酸素終了後、問題なければ飲水できます	朝から食事が出ます		特に制限はありません 飲水は控えずにこまめにとって下さい アルコールは控え、次回外来の受診の際に医師に確認して下さい	
排泄	制限はありません			尿の管が入ります	手術後2日目、医師の診察後、尿の色によって、尿の管を抜きます 管を抜いた後はトイレで排尿し、尿の色を確認してください		尿の色をよく見て血尿の状態を御自身でも確認してください 便秘に注意してください 喫煙は控えてください 	
患者様およびご家族への説明	入院・手術・麻酔について説明をします 経口補水液について説明します シャワー浴をして洗髪をしてください シャワー浴の際は看護師へ声を掛けて下さい 爪の長い方は切り、マニキュア・ジェルネイル・スカルプネイルも落としてください 患者確認のためにIDバンドを装着します 浴衣、尿取りパットを3枚ほど持参ください。 レンタル（有料）購入もできます。		洗面・歯磨きはできます 指輪・時計・めがね・義歯・コンタクトレンズなどで外せるものは外してください 静脈血栓症予防のために弾性ストッキングをはきます 貴重品の管理は、ご家族でお願いします				退院は、午前10時頃です IDバンドは退院時に看護師が外します 退院後のご相談・お問い合わせは、外来看護師が承ります	

注1 場合によっては内容を変更することがあります。

110004 2025.12.23

リハビリテーション・退院支援が必要な場合は、文書を用いて説明します

年 月 日 患者氏名

（代理人の場合）代理人名

（続柄）

国家公務員共済組合連合会 立川病院